

高校生対象通年プロジェクト
「Glocal Shift Programme
～君が世界を変える、君の世界を変える～」
2020 年度募集要項



本プログラムは「三菱みらい育成財団」の 2020 年度助成採択事業「教育事業者等が行う、より先進的、特徴的、または効果的な『心のエンジンを駆動させるプログラム』」として、認定 NPO 法人グローバル人材開発センターが行うアクティブラーニング教育プログラムです。

もくじ

	Page
もくじ	01
0. はじめに	02
1. プログラム概要	02
2. グローカルセンターとは？	03
3. 参加を通じて身につく力や得られる体験	04
4. スケジュールと実施内容	05
<スケジュール（予定）>	
<活動実施場所>	
<活動内容>	
<プログラムに関わる人たち>	
<イメージ（写真）>	
5. 参加の準備について	08
6. 参加申し込みについて	09
7. 応募に関する注意事項	10
8. お問い合わせ	



0. はじめに

社会や世界に飛び出して、「何かやってみたい!!!」という気持ちがあくすぶっていませんか?今の自分に自信があってもなくても、現在の学力も関係ありません。

社会（世界）にたくさんある課題を自分の手で解決していきたい!

それを通じて、自分自身をもっと成長したい!

グローバルセンターは、そんな高校生を本気で応援し、一緒に成長できる場所を作りたいという思いから、この「君が世界を変える、君の世界を変える」ためのプログラムを作りました。

多くの高校生の皆さんにこのメッセージが届き、
このプログラムで会えることを楽しみにしています!!

1. プログラム概要

本プログラムは、京都を中心とする高校生を対象に、多様な企業人・社会人との熟議的ワークショップや、オンライン及びリアルでのフィールドワークを通じて、自身の未来を創造力豊かに考えてもらうプログラムです。

プログラム名称	Glocal Shift Programme～君が世界を変える、君の世界を変える～
実施概要	①社会で活躍する方々（起業家、大企業、中小企業、公務員、元外交官など）と一緒に「熟議（話し合い）」を行います。 ②それをヒントに、自分たちで学びたいテーマを設定し、フィールドワーク等を通じて社会的課題を自ら発見します。 ③設定した課題についてチームで課題解決案を作成します。 ④最終報告会で社会へ向けた（各界のトップリーダーへの）提案を行います。
実施期間	2020年8月～2021年3月
参加費	無料（ただし、交通費等一部負担いただく場合があります）
対象者（定員）	京都府内の高等学校に所属する高校生（40名） ※私学、公立、府立、学年の別を問わない
選考について	【定員を上回る申し込みがあった場合】 申込フォーム内の「志望動機」にて選考を行います。選考では「現在の学力」ではなく、参加者自身の中にある本プログラムにかける想いややる気、「未来」についての志や、熱意を重視します。
実施者	認定NPO法人グローバル人材開発センター（以下、略称「グローバルセンター」）※詳細は3ページをご覧ください。
WEBサイト	『Glocal Shift Programme』2020年度募集ページ （グローバルセンターウェブサイト内） http://glocalcenter.jp/about_glocalshiftprogram2020.html
申込みフォーム	https://forms.gle/7AfQR4B7X3Cg2NrU9

2. グローカルセンターとは？

グローバルセンターは、若者（特に高校生や大学生）と地域の様々な人々（産官学民）と一緒に、誰もがワクワクできる社会や未来を考えるための機会を作っています。

GLOCAL CENTER

正式名称
特定非営利活動法人(NPO法人)
グローバル人材開発センター

NPO法人の中でも「認定NPO法人」
に認定されている団体です。

普段は
「**グローバルセンター**」
と呼ばれています。

グローバルセンターを知る2つの公式

1. GLOCAL = GLOBAL + LOCAL

グローバルな視点で世界基準の意識を持ち、地域経済・社会（ローカル）の持続的な発展に情熱を注ぎ、活躍する「グローバル」な人材を育成していきたい。

グローバル人材開発センター（以下「GC」）は、そのような想いに共感する京都の大学、経済界、および行政機関等の協力のもと、「オール京都」体制で設立されたNPO法人です。「風通しのよい社会を創る」を理念に、若者ひとりひとりの色が発揮され、自立した個がカラフルに輝くワクワクする開かれた社会の創出を目指し、2013年から活動しています。

2. "Y" × "X" = "CC"

"Y": Young（若者）と、"X"（色んなもの）が掛け合わせられて"Creative City"が育まれる。GCは京都の産学公民が協力して進めている「グローバル人材」育成事業のプラットフォームとして、高校生・大学生と企業をつなぐプロジェクト、若者の人材育成、採用就職支援、産学公民との連携、10年後を見据えた次世代リーダー育成のための研修事業等を行っています。



【産】
企業(会社)



【学】
教育機関



【官】
行政団体

若者の育成
グローバル人材の育成
GLOCAL CENTER



【民】
市民・民間組織



3. 参加を通じて身につく力や得られる体験

<身につく力>

- 👂：傾聴力、質問をする力、問いを立てる力
- 👁️：分析力、課題発見能力
- 🌐：情報収集能力、情報編集能力
- 👥：プレゼン能力、行動力、協働する力
- ❤️：自分を大切にする力

<得られる体験や出会い>

- ★ やり遂げる経験が得られる！
- ★ 普段話せない大人と対話ができる！
- ★ 自分の将来や、世界との関わり方を発見できる！
- ★ 学校の枠を越えて一緒に活動する仲間と出会える！
- ★ 実社会で必要なコミュニケーションを体験できる！
- ★ 興味のあるテーマに基づき、様々な団体、地域へフィールドワークに行ける！※交通費が支給されます（詳細は後述）



4. スケジュールと実施内容

<スケジュール (予定) >

- | | |
|------------|-------------------------|
| ■ 8月22日(土) | : ①キックオフミーティング |
| ■ 8月29日(土) | : ②熟議1・2、ワークショップ |
| ■ 9月5日(土) | : ③熟議3・4、ワークショップ |
| ■ 9月12日(土) | : ④熟議5・6、ワークショップ |
| ■ 9月19日(土) | : ⑤熟議7・8、ワークショップ |
| ■ 9月26日(土) | : ⑥中締めミーティング |
| ■ 10月3日(土) | : ⑦フィールドワークレクチャー |
| ■ 10月～11月 | : ⑧フィールドワーク実施期間 |
| ■ 11月～ | : 【提案作成期間】 ※各チームで集合して活動 |
| ■ 11月実施予定 | : ⑨中間発表会 (日程調整中) |
| ■ ～3月上旬 | : 【提案作成期間】 ※各チームで集合して活動 |
| ■ 3月中旬～下旬 | : ⑩最終報告会 (日程調整中) |

- ・①～⑦の活動時間は、14:00～18:00です。
※ただし、参加者の都合に合わせて柔軟に調整いたします。
- ・一部のプログラムは、オンラインで実施する場合があります。
- ・【提案作成期間】は、チーム単位で活動の日時を決めて活動を行います。随時、グローバルセンターへの相談や活動のための訪問が可能です。

<活動実施場所>

- ・原則、グローバルセンター及び京都市内の会場
- ・⑧フィールドワークについては、場合によっては宿泊を伴う場合がございます。

新型コロナウイルスの影響について

※7月初旬現在、原則としてリアル（対面）での実施を予定しております。

※参加申し込み希望者で、リアルでの活動を控えたい方は、オンラインでの参加を認めております。

※リアルで行うか、オンラインでの実施となるかは、京都府下各高校の生徒の登校状況を踏まえ判断いたします。

※フィールドワークを行うかどうかは、その時期における政府及び地方自治体等の要請に基づき、状況を見て判断いたします。

※新型コロナウイルスの影響により集団で実施困難となった場合は、お住まいの地域周辺での個別調査とレポートの実施、チームでの講師招聘によるインタビュー等を行う予定です。

※新型コロナウイルスの影響によりプログラムの一部がオンライン開催となる場合がございます。変更があった場合は随時グローバルセンターWEBサイト内及び参加者へのメールにてご案内します。

<活動内容>

ミーティング	参加者同士の顔合わせとプログラムのガイダンスを行います。初対面の参加者同士が安心してプログラムに参加するためのヒントや、参加の心構えなどに関するガイダンスと、簡単なワークショップを行います。不安な点なども気軽に聞いてください。
熟議1〜8	社会で活躍される方々を招いてお話を伺い、社会の実際や、多様な生き方（働き方）について学び、世界を観る力を養います。 熟議は、4回（1回につき2名の講師を招聘）行います。
ミーティング中締め	熟議のふりかえりを行い、ひとりひとり取り組みたい課題やテーマについて考えをまとめ、その関心や興味をもとに5名程度のチームを組みます。課題やテーマについて「なぜ？」と思うことを考え、チームで「問い」を立てます。
フィールドワーク	「フィールドワーク」とは、「なぜ？」と思ったことを、実際にその場所に行ったり、関係者にお話を伺ったりする調査のことです。では「調査」とは何をする？という疑問を解消するための準備を行います。
フィールドワーク	各チームで立てた「問い」について、「社会課題の発見」のためのフィールドワーク（実地調査）を行います。ここで発見した「課題」についての解決案を最終成果報告会へ向けてまとめます。 ※フィールドワーク先は、センタースタッフとの相談のうえ選択します。
提案作成	調査、提案作成、センタースタッフや参加者同士からのフィードバックを繰り返し、提案を作成します。期間中、センターにはいつでも相談可能で、チーム活動のためにお越しいただけます。また、オンラインでの相談も可能です（要予約）。提案作成の途中で、発表練習及び提案内容をレベルアップするための「中間報告会」を実施します。
最終報告会	課題解決の提案を「社会」に向けて発信します。8チームによる「アワード形式」で行い、産官学民代表の審査員からの評価のほか、オーディエンスの評価で賞を授与します。参加した人が「高校生にもここまで出来るのか！」と驚くようなワクワクを生み出しましょう。

<プログラムに関わる人たち>

【熟議講師】

産官学民の「トップリーダー」を招きます。最前線で活躍する人からしか聞けないお話をきいてみましょう。

【フィールドワーク先の方々】

皆さんの立てた「問い」や「仮説」に社会はどんなふうにリアクションをくれるでしょう。リアルに触れて、社会・世界を体感しましょう。

【最終報告会審査員】

フィードバックをもらうだけでなく積極的に、交流してみましよう。

【ボランティア（・プロボノ）】

若者の学びを応援する大人や学生が運営をサポートしてくれます。

【大学生】

グローバルセンターで活動するインターン生や「学生事業部」所属学生など、大学生の先輩が相談やフィードバックに協力してくれます。

【グローバルセンタースタッフ】

このプログラムを通じて、高校生の皆さんと一緒に活動していきます。高校生の皆さんが安心して活動できる場所を提供していきます。

<活動・プログラムに関わる人のイメージ（過去実施事業より）>



「熟議」の様子



ワークショップ



フィールドワーク



議論の可視化



発表会・報告会での交流の様子



発表（アワード）の審査員

5. 参加の準備について

各自ご準備いただくもの	<ul style="list-style-type: none">・ 8月22日(土)キックオフミーティング参加時に以下2点をご提出ください。 選考の結果と合わせて書類データを送付します。□1) 「同意書・誓約書」の提出<ul style="list-style-type: none">※保護者の方の同意（サイン・捺印）が必要です。□2) 学生証のコピー <ul style="list-style-type: none">・ 熟議やワークショップの際の自宅から実施場所（グローバルセンター※1）への移動に係る交通費・ フィールドワーク中の（宿泊旅費を除く）昼食代などは実費負担が必要です。・ 配布資料※2・ 筆記用具・ マスク（各自用意して着用してください）・ 服装は自由です・ その他※3 <hr/> <p>※1：フィールドワークを除く活動の自宅とグローバルセンター間の交通費には以下の基準で補助が行われます。（予定） 京都市内から参加：一日あたり600円を上限として×往復8回分を支給 京都市外から参加：往復3回分程度の実費を支給 *市外からご参加の場合、オンライン参加が可能な活動は原則オンラインでご参加ください。3回を超える移動に係る交通費は各自ご負担が必要です。</p> <p>※2：やむを得ずプログラムの一部がオンラインでの実施となる場合、事前に資料データを送付しますので受信できるメールアドレスを用意し、各自印刷した資料やデータをお手元にご用意ください。</p> <p>※3：活動に必要な場合PC、スマートフォン等の機器をお持ちの方は持参していただいて構いません。</p>
-------------	--

グローバルセンターが用意するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>フィールドワークの交通費</u> <p>グループのテーマに応じてチーム内で行き先を話し合い、コーディネーターとの相談のもと行き先を決定のうえ、実費分を負担します。</p> <p>※フィールドワークにはコーディネーターが同行し、宿泊を伴う場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>保険加入料</u> <p>怪我・訪問先での物損などに備えた補償内容の保険を用意します（「東京海上日動『特殊な団体傷害保険』」、「あいおいニッセイ同和損保『施設所有（管理）者賠償責任保険』」を予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>当センター備え付けの機器・備品</u> <p>無線 Wi-fi、レーザープリンター、プロジェクタ、PC（数に限りがあります）、ホワイトボード、消耗品（模造紙、ペン、付箋など）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>図書購入費</u> <p>活動で使用するための図書資料購入（ただし上限あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>消毒用アルコール等</u>
------------------	---

6. 参加申し込みについて

上記内容を確認し、下記「**7. 応募に関する注意事項**」に同意のうえ、下記ウェブサイト内の「申し込みフォーム<オンライン>」からお申し込みください。

申込期間：7月10日(金)~8月2日(日)

	<p>詳細・お申し込みはグローバルセンターウェブサイト内『Glocal Shift Programme』2020年度募集ページをご覧ください。</p> <p>http://glocalcenter.jp/about_glocalshiftprogram2020.html</p>
---	--

参加者への通知（予定）：8月5日（水）

※申し込みの際は、必ずPCで開ける（参加の可否をメールで通知します）Eメールアドレス（①参加者本人と連絡がつくEメールアドレス、無ければ、②保護者の方と連絡がつくEメールアドレス）をご用意ください。（参加決定後、資料等を送付しますので、Eメールアドレスがない場合は、gmail等で作成することをお勧めします。）

※オンラインフォームに志望動機（100~200字程度）の入力欄がありますので、下書きを用意してからの入力をお勧めします。

※申込者数が定員（40名）を上回る場合は「志望動機」により選考を実施します。

※個人情報は当センターの定めるプライバシーポリシーに基づき厳正に管理いたします。

<http://glocalcenter.jp/privacy.html>

7. 応募に関する注意事項（参加者ご本人・保護者の方はご確認ください）

- ・できるだけ全日程（【4. スケジュールと実施内容】参照）への参加ができることと、最後までやり遂げる意思をもってご参加ください。ただし、参加者個別の事情を考慮し、柔軟に対応いたします。
- ・参加決定後、学校行事、部活動などによりやむを得ず欠席する場合はスケジュールが分かった時点でスタッフにご相談ください。後日資料やビデオの共有、レクチャー等によるフォローを行います。
- ・定期テストの期間は参加者の状況を考慮し柔軟に対応いたします。
- ・Google が提供するサービスを使用してオンラインで文書やデータの共有を行います。
- ・活動記録の為、スタッフが写真を撮る場合がございます。また、許可を取ったうえで WEB サイト等上への掲載を行う場合がございます。
- ・違う学校の生徒同士協力して学ぶ場です。お互いの活動を応援し合う思いやりとモラルをもってご参加ください。

（高等学校の先生方へ）

- ・本プログラムは個人での申し込みに加え、先生方のご推薦でお申込みも歓迎しています。お問い合わせはグローバルセンターまでお願いいたします。

8. お問い合わせ

お問い合わせ・ご相談は下記連絡先へお送りください。

Mail: info@glocalcenter.jp

認定 NPO 法人グローバル人材開発センター 担当：外崎・中岡

※現在、コロナウイルス対策として在宅勤務（テレワーク）を積極的に実施しております。

担当者不在の場合があり、可能な限り Mail でお問合せいただけますと幸いです。

所在地：〒602-8061 京都市上京区甲斐守町 97 番地西陣産業創造会館 2 階

通常営業時間 平日 9:30～17:30（土日祝、夏期休暇期間、年末年始は休業）

Tel：075-411-5010 Fax：075-411-5011 WEB：<http://glocalcenter.jp>

●当センターのコロナ感染予防対策実施状況について

日本政府の緊急事態宣言解除を受け、6月以降の事務局運営体制は対応を一部緩和しておりますが、更なる感染拡大が懸念されていることもあり、社内外への感染被害防止と当センターに勤務する従業員の安全確保のため、1. 勤務体制、2. 打合せ／出張／セミナー／研修／宴席／来客対応／学生対応等、3. その他について、引き続き積極的に実施してまいります。

詳細はウェブサイト内「information」のページにて随時更新いたします。

【2020.07.10 WEB 掲載版】